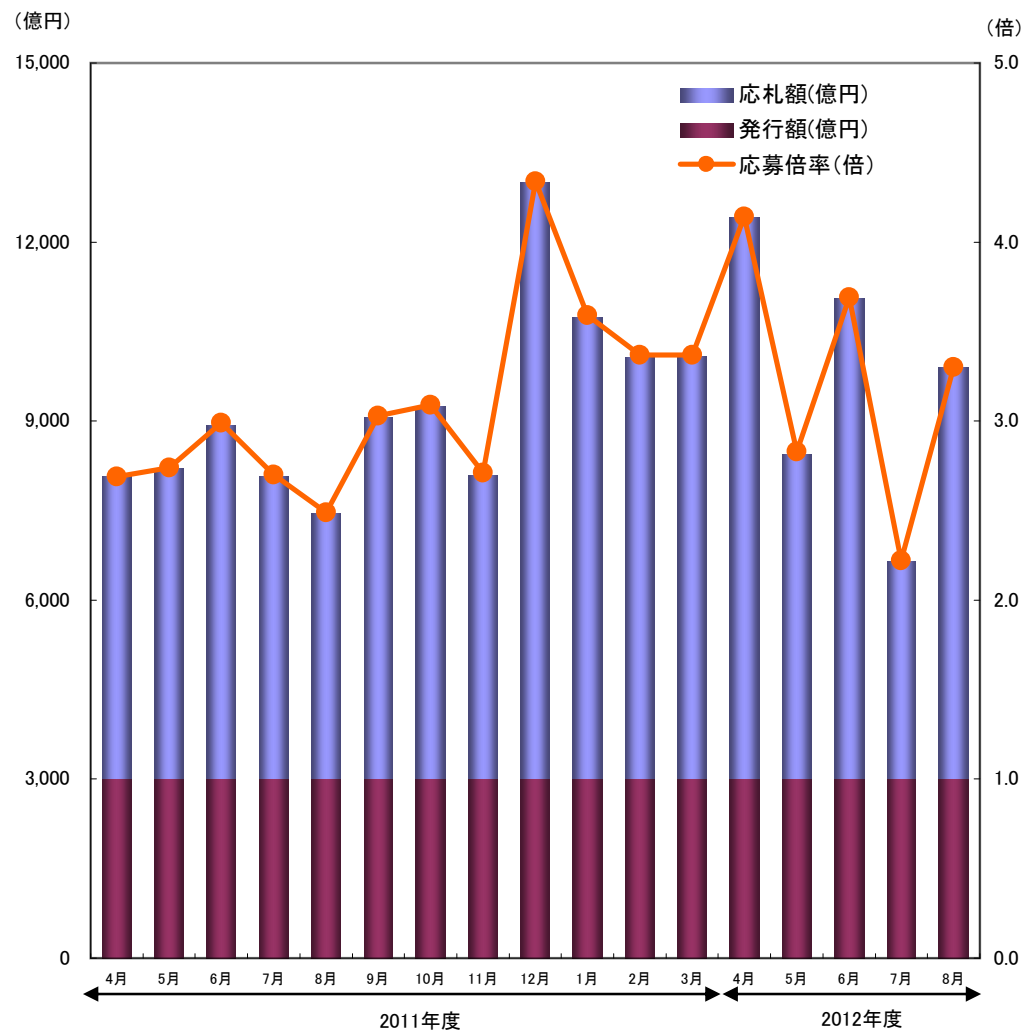
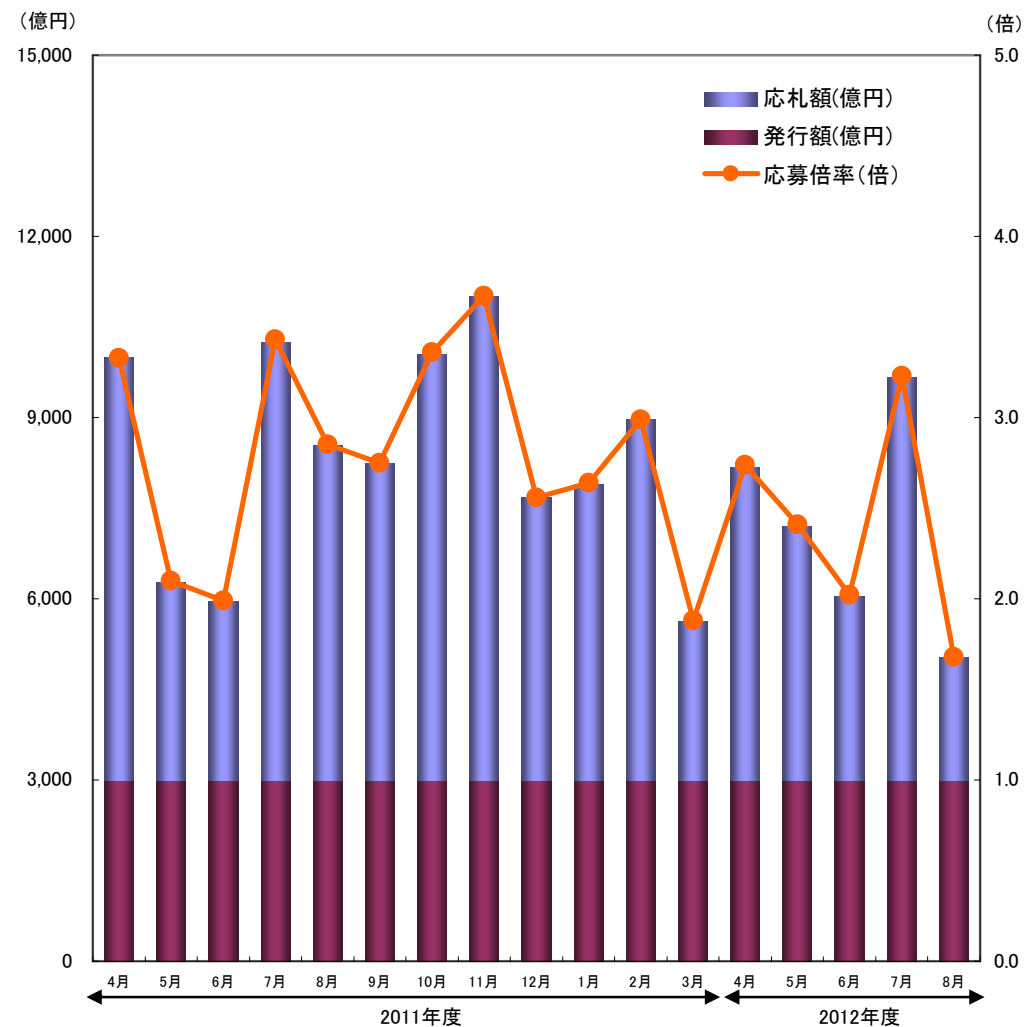


流動性供給入札の状況(発行・応募額)

①残存5～15年ゾーン



②残存15～29年ゾーン



平成 24 年 10-12 月の流動性供給入札の実施案

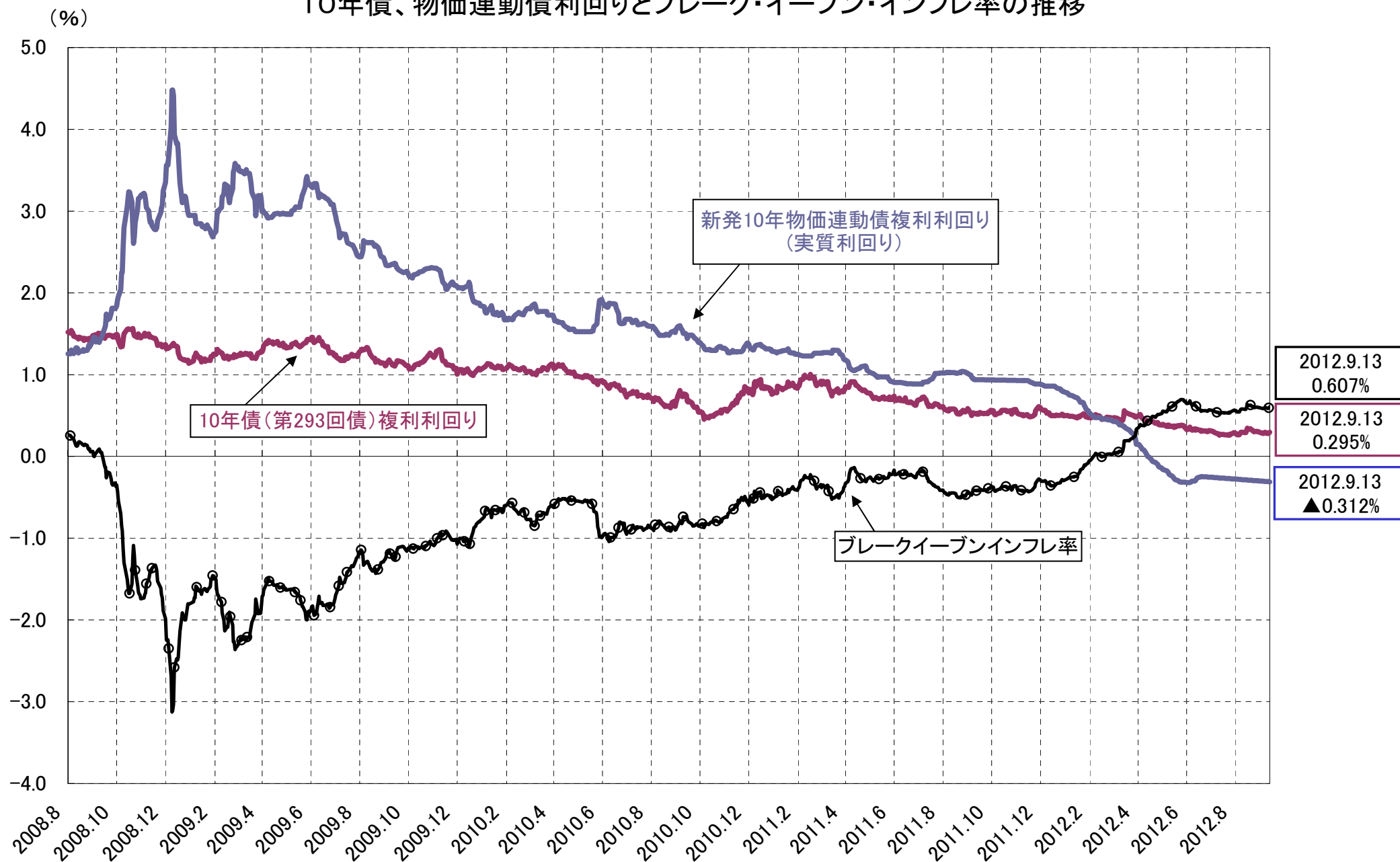
下表に記載する銘柄の中から国債市場特別参加者へのアンケート結果に基づき選定した銘柄(各ゾーン 60 銘柄ずつ)を対象とする。選定は入札の都度実施し、各入札の 1 週間前発表時に対象銘柄を公表する。

対 象		24 年 10 月	24 年 11 月	24 年 12 月
残存 5～15 年 ゾーン	【10 月・11 月】 10 年 290 回～322 回 20 年 38 回～101 回(56 回～58 回を除く) 【12 月】 10 年 290 回～322 回 20 年 38 回～101 回(56 回～60 回を除く)	3,000 億円	3,000 億円	3,000 億円
残存 15～29 年 ゾーン	【10 月・11 月】 20 年 102 回～136 回 30 年 1 回～36 回 【12 月】 20 年 102 回～136 回 30 年 1 回～36 回(8 回を除く)	3,000 億円	3,000 億円	3,000 億円

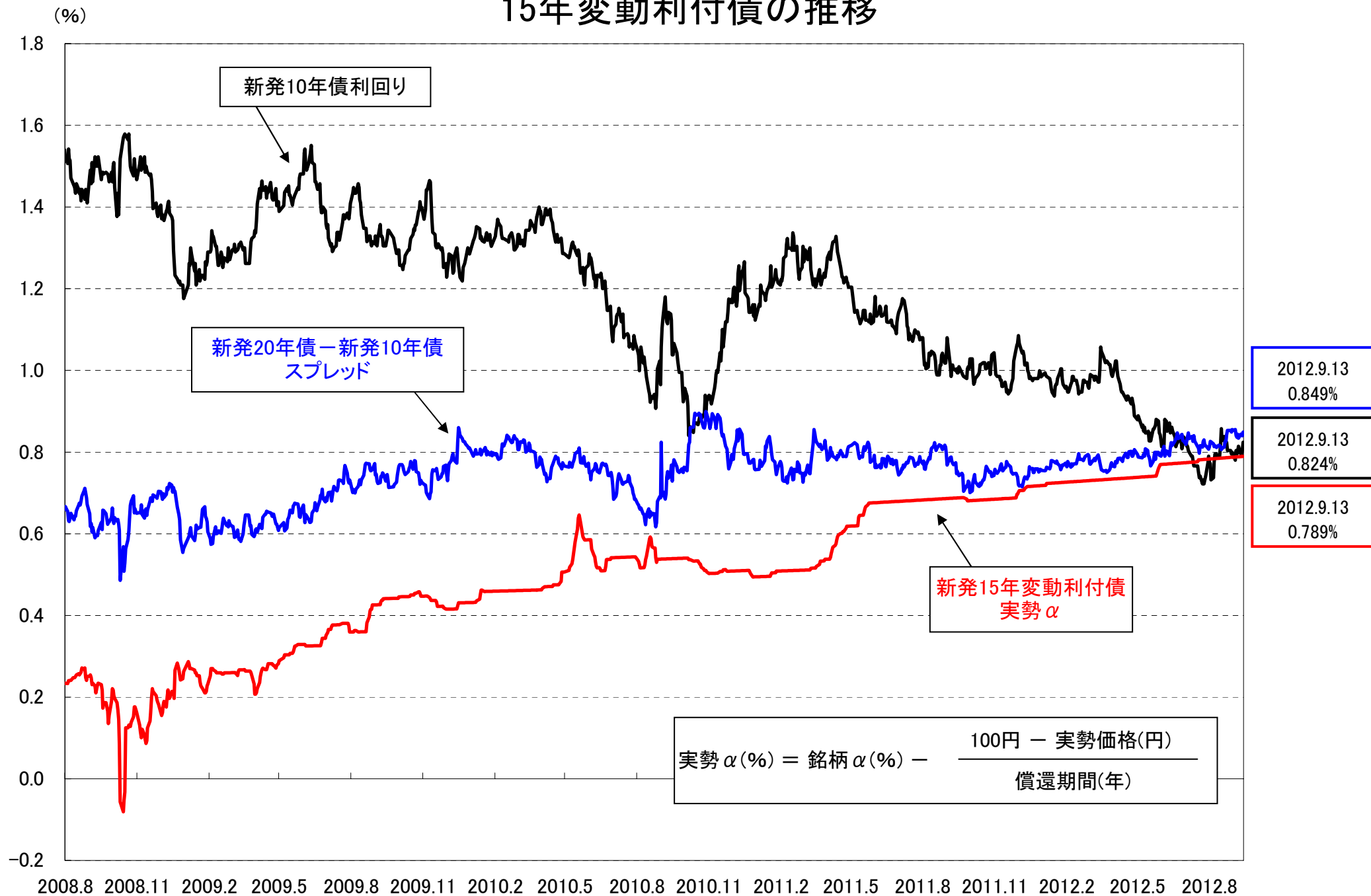
(留意点)

・要望の多かった銘柄から順に選定。要望先が同数となった場合には、日銀保有分を除いた市中残高(残存 5～15 年ゾーンを対象とする入札の場合には入札日の属する月の前月末現在、残存 15～29 年ゾーンを対象とする入札の場合には入札日の属する月の前々月末現在<前月末現在のデータを参照可能な場合には前月末現在>)の少ない銘柄を優先。

10年債、物価連動債利回りとブレイク・イーブン・インフレ率の推移

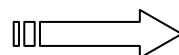


15年変動利付債の推移



国債買入消却の入札予定額について

平成 24 年 7 月-9 月における国債買入消却の入札予定額



平成 24 年 10 月-12 月における国債買入消却の入札予定額

入札月	入札対象国債		
	固定利付国債	15 年変動利付国債	10 年物価連動国債
平成 24 年 7 月	— (17, 200 億円程度)	2, 600 億円程度	300 億円程度 (200 億円程度)
平成 24 年 8 月	— (17, 200 億円程度)	1, 300 億円程度 (1, 400 億円程度)	300 億円程度
平成 24 年 9 月	— (17, 200 億円程度)	2, 600 億円程度	300 億円程度 (200 億円程度)
合 計	— (51, 600 億円程度)	6, 500 億円程度 (1, 400 億円程度)	900 億円程度 (400 億円程度)

入札月	入札対象国債		
	固定利付国債	15 年変動利付国債	10 年物価連動国債
平成 24 年 10 月	〇億円程度 (17, 200 億円程度)	〇億円程度 (1, 400 億円程度)	〇億円程度
平成 24 年 11 月	〇億円程度 (17, 200 億円程度)	〇億円程度	〇億円程度 (200 億円程度)
平成 24 年 12 月	〇億円程度 (17, 200 億円程度)	〇億円程度 (1, 400 億円程度)	〇億円程度
合 計	〇億円程度 (51, 600 億円程度)	〇億円程度 (2, 800 億円程度)	〇億円程度 (200 億円程度)

(注) 括弧書きは、日本銀行における長期国債買入予定額である。この他、日本銀行は、資産買入等の基金による長期国債買入を実施している。

平成24年度国債発行予定額

<発行根拠法別発行額>

(単位:億円)

区 分	23年度当初 (a)	23年度4次補正後		24年度当初		
		(b)	(b) - (a)	(c)	(c) - (a)	(c) - (b)
新規財源債	442,980	442,980	—	442,440	▲ 540	▲ 540
建設国債	60,900	83,680	22,780	59,090	▲ 1,810	▲ 24,590
特例国債	382,080	359,300	▲ 22,780	383,350	1,270	24,050
復興債	—	115,500	115,500	26,823	26,823	▲ 88,677
財投債	140,000	165,000	25,000	150,000	10,000	▲ 15,000
借換債	1,112,963	1,091,544	▲ 21,419	1,123,050	10,087	31,506
うち復興債分	—	—	—	34,488	34,488	34,488
国債発行総額	1,695,943	1,815,024	119,081	1,742,313	46,370	▲ 72,711

- ・平成24年度において、市中からの買入消却について、総額3兆円程度を上限に実施(具体的な実施方法は、四半期毎に市場の状況を見ながら決定)。
- ・平成24年度における前倒債の発行限度額は12兆円。

<消化方式別発行額>

(単位:億円)

区 分	23年度当初 (a)	23年度4次補正後		24年度当初		
		(b)	(b) - (a)	(c)	(c) - (a)	(c) - (b)
カレンダーベース市中発行額	1,449,000	1,448,000	▲ 1,000	1,497,000	48,000	49,000
第Ⅱ非価格競争入札	40,050	67,288	27,238	41,850	1,800	▲ 25,438
前倒債発行減額による調整分	63,893	146,735	82,843	6,463	▲ 57,430	▲ 140,272
市中発行分 計	1,552,943	1,662,024	109,081	1,545,313	▲ 7,630	▲ 116,711
個人向け国債	20,000	30,000	10,000	25,000	5,000	▲ 5,000
その他窓販	5,000	5,000	—	5,000	—	—
個人向け販売分 計	25,000	35,000	10,000	30,000	5,000	▲ 5,000
公的部門(日銀乗換)	118,000	118,000	—	167,000	49,000	49,000
合 計	1,695,943	1,815,024	119,081	1,742,313	46,370	▲ 72,711

(注1) 各計数ごとに四捨五入したため、計において符合しない場合がある。

(注2) カレンダーベース市中発行額とは、あらかじめ額を定めた入札により定期的に発行する国債の4月から翌年3月までの発行予定額の総額をいう。

(注3) 第Ⅱ非価格競争入札とは、価格競争入札における加重平均価格を発行価格とする、価格競争入札の結果公表後に実施される国債市場特別参加者向けの入札をいう(価格競争入札における各国債市場特別参加者の落札額の15%を上限)。第Ⅱ非価格競争入札に係る発行予定額については、当該入札を実施する国債(40年債、30年債、20年債、10年債、5年債及び2年債)のカレンダーベース市中発行額の3.75%を計上している。